



東京藝術大学

JAZZ in 藝大 2024

伝説を繋ぐ、情熱を受け継ぐ

本多俊之 (Sax)



北村英治 (C)



須川展也 (Sax/Condi)



©Toru Hasumi

- 〈SING SING SING〉
- 〈MEMORIES OF YOU〉
- 〈FAT MAMA'S SAMBA〉
- 〈WUPATKI〉
- 〈CAPTAIN SENOR MOUSE〉 他

藤本隆文 (Vib)



村本和毅 (B)



川口千里 (Ds)



東京藝大
スペシャルウィンドオーケストラ

2024年9月13日 (金)
19:00 開演 18:15 開場

東京藝術大学 演奏堂 [大学構内]

入場料 (全席指定) 7月10日 (水) 発売開始

一般 5,000 円

学生 2,000 円

※当日は学生証をお持ちください。
※学生券はヴォートルチケットセンターもしくは
チケットぴあでお買い求めください。

【お問い合わせ】東京藝術大学演奏芸術センター
TEL:050-5525-2300
東京藝術大学ウェブサイト
<https://www.geidai.ac.jp>



- ヴォートル・チケットセンター: <https://www.ticket.votre.co.jp/>
03(5355)1280/平日10:00~18:00
 - チケットぴあ: <https://t.pia.jp/> 《Pコード:274-604》
 - 東京文化会館チケットサービス: <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
03(5685)0650/10:00~18:00 休館日を除く 店頭販売: 10:00~19:00 休館日を除く
 - イ・プラス (e+): <https://eplus.jp/>
 - 東京芸術大学生協同組合 (店頭販売のみ): 03-3828-5669
営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>
- ※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター
TEL: 03-5355-1280 (平日 10:00 ~ 18:00) までお問い合わせください。
※感染症対策につきましては、最新情報をウェブサイト等でお知らせしておりますので、ご来場の前にご確認ください。
※就学前のお子様のお同伴・入場はできませんのでご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

主催: 東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学音楽学部
協賛: 中川特殊鋼株式会社

JAZZ in 藝大 2024

皆さまお待たせしました！

2019年から「JAZZ in 藝大」のホストを務めさせていただき今年で早5回目です。2020年はコロナ禍で見送られたのでした。しかしその逆境を跳ね除けるべくレコーディング・プロジェクトが始動し、これまで藝大コラボ・アルバム2作品がリリースされました。（この公演のあと3作目の制作に入ります）

もうすぐ開幕です！

今年のスペシャルゲストは、レジェンド中の超レジェンド北村英治さん、さらに若手ホープ中の超ホープ川口千里さん、半世紀を越えたジェネレーションお二人の共演が叶います。迎えるのは東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ、藤本隆文氏、そして我々が須川展也氏etc. 歴史的な公演になります！

本多俊之

Profile

本多俊之 Saxophone

サクソ奏者、作・編曲家、東京藝術大学客員教授。1957年東京生まれ。大学在学中の1978年に初リーダーアルバム「バーニング・ウェイブ」を発表、以来チック・コリア、フレディー・ハバード等内外の著名ミュージシャンと共演。日本を代表するサクソ奏者である。日本アカデミー賞最優秀音楽賞を受賞した「マルサの女」(伊丹十三監督)をはじめとする伊丹作品群など、作・編曲家としても多才な才能ぶりは良く知られるところ。近作は、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラとのアルバム第二弾「TIME TO FLY」('23)など。最新作は、連続ドラマのサウンド・トラック「新宿夜戦病院」('24 脚本:宮藤官九郎)。

須川展也 Saxophone / Conductor

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。国内外の著名オーケストラと多数共演。またウィーンのムジークフェラインをはじめ30ヶ国以上で公演やマスタークラスを行っている。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。2002年NHK連続テレビ小説「さくら」テーマ曲演奏。トルヴェール・クワルテットのメンバー、東京藝術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。

藤本隆文 Vibraphone

東京音楽大学卒業。「打楽器四重奏団SHUN-KA-SHU-TOH」のメンバーとして、ルクセンブルグ国際打楽器コンクール第2位。ジュネーヴ国際音楽コンクール打楽器部門第2位。日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席ティンパニ奏者を経て、現在東京藝術大学音楽学部教授。ヴィブラフォンやマリimbaによる「ジャズをベースにした」即興演奏の分野にも活動範囲を広げている。

村本和毅 Bass

山口県出身。コントラバスを池松宏、石川滋、伊藤珠里、吉田秀、吉野弘志の各氏に師事。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科3年に在学中。

東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ

東京藝術大学音楽学部管打楽器専攻の現役学生の精鋭たちに、栃本浩規教授や古賀慎治教授、本多悠人氏ほか卒業生も参加して、本公演のために特別編成されたウィンドオーケストラ。

北村英治 Clarinet

1929年東京都生まれ。慶応大学在学中にクラリネットを学び、51年南部三郎クインテットでデビュー。54年に自己のバンドを結成し、国内外でコンサートやディナーショー、ラジオやテレビ出演など幅広い音楽活動を展開している。57年、文化使節として来日したベニー・グッドマンとの共演で賞賛を得た。77年、モンレー・ジャズ・フェスティバルに招かれ、好評を博した後19回出演し、アメリカはもとより、ヨーロッパ、オーストラリアなどの大きなジャズ祭に招かれた。2014年、英国のジャズ誌『ジャズジャーナル』の表紙を飾るなど、90歳を超えた今も精力的に演奏活動を行っている。07年、旭日小綬章受章。

川口千里 Drums

1997年、愛知県生まれ。5歳でドラムを始め、8歳から菅沼孝三氏に師事している。YouTubeでのドラム演奏動画は世界中から注目され、その総再生回数は現在おおよそ4,000万回。2013年、若干16歳で1stアルバムをリリース。16年には待望のメジャーデビューアルバム「CIDER ~ Hard & Sweet ~」をキングレコードからリリース。17年に横浜で行なった公演は雑誌「JAZZ JAPAN」で2017ベストライブパフォーマンスに選ばれる。20年、メジャー第二弾「Dynamogenic」をリリース。21年、日本プロ音楽録音賞ベストパーformer賞受賞。現在はライブやスタジオワークなど国内外を問わず多彩に活躍中。

東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

交通のご案内

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より 徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より 徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮ください。



※表面中央の写真は、本多俊之氏所有のアルト・サクソに彫刻された柳澤管楽器技術者 飯塚靖永氏作のTレックスです。